

便失禁でお困りの方へ！

長い間、**便失禁**にお悩みではありませんか？



切迫性便失禁がある方を対象とした自家細胞移植による 治験※を実施しています。

切迫性便失禁は「便意を感じるが、トイレまで我慢できずに便を漏らす症状」で、日常生活の質に大きな影響を与える深刻な病気です。

※**治験**とは、新しい薬や医療機器、再生医療が厚生労働省で審査を受けて承認され世の中に出るために、患者様にご協力いただき、有効性（効果）や安全性（副作用）を確認する試験のことです。

【募集条件】

- ・ 18歳以上の男女
- ・ 6ヶ月以上便失禁の症状が続いている
- ・ 週に2回を超える頻度で便失禁がある
- ・ その他の募集条件に合致すること

【募集期間】2025年12月まで予定

◆参加条件は左の項目以外にもあり、診察や検査結果によっては治験に参加いただけない場合もございます。

◆治験にはリスクがあるため、参加を決定する前に医師とよく相談してください。治験中に症状が改善しない場合もあります。治験に参加することは自由意志であり、治験に参加しなくても今後の治療で不利益を受けることはありません。なお、個人情報適切に管理し、治験以外の目的に使用しません。

詳しくこの治験について知りたい方は、下記にお問い合わせください。

自治医科大学附属病院

治験責任医師：消化器外科 味村 俊樹

【問い合わせ窓口】

臨床研究センター 治験コーディネーター：

電話番号：0285-58-7195

受付時間：平日8時30分～17時15分

